

2021 年度 第 1 回幹事会議事録

日時：2022 年 3 月 4 日（金） 19:00～20:30

場所：リモート（Zoom）開催

出席者(敬称略)：牛場、長谷川、松村、岩田、品田、竹内、神島、奥田、奥本、腰高、俵、
杉浦、古川、荒木、原、松尾、山田、徳永、町田(前会長)、真壁(監査役)、
青木(事務局) (21 名)

【報告事項】

1. 現役報告（青木さん）

- ・連盟戦は 1980 年以来、41 年ぶりの春秋連覇
- ・4 年生 9 名の進路内訳は就職 6 名、大学院進学 2 名、在学 1 名
- ・OB 訪問も順次開始している。リモートが中心だが、これまでできなかった海外や遠方の OB 訪問が実施できている。

2. SO 関連（真壁さん）

- ・コロナ禍で練習プログラムは休止、体育館確保も難しい中、リモート練習など実施
- ・38 期松村さん、44 期原さんも練習に参加してくれた
- ・コーチの負担が大きくなっており、興味のある OB の参加を是非お願いしたい。

3. 機関誌「注目」、電子化関連（神島さん、腰高さん）

- ・予定通り、電子版で発刊できた
- ・今後も原則は電子版のみでの発刊。どうしても紙版が必要な場合は事務局まで連絡願う。
(A4、モノクロ、ホチキス止め)
- ・42～64 号は PDF データがあるので、順次 HP へ格納する。41 号よりも前のものはベントン社にもデジタルデータなし。冊子はあるため、どのようにデジタル化を行うか、今後取り組んでいく。
- ・川先の文書等についても、若い世代への伝え方を含めてデジタル化に取り組む予定。
- ・総会案内も従来の往復はがきからデジタル化に移行している。(リアル総会が無いので出番なし)

質問：名簿の電子化は進んでいるのか？

⇒ 情報漏洩リスクの観点から、名簿の電子化は検討していない。(今後もおこなわない)

要望：物故者をまとめた名簿が欲しい

⇒ 検討する。

【審議事項】

1. 2021 年度決算案について（荒木さん）

- ・年会費徴収を見合わせたため、収入は新 OB 9 名からの入会金のみ
- ・支出は、イベントを行ったもの(名簿・機関誌・銀杯・SO、等)については予算通り、イベントが行えなかったもの(楽籠大会・事務局経費・ANN、等)は支出無しという状況。
- ・単年度収支は 220 万円の赤字で、2022 年度への繰越金は 549 万円となる見込み。
- ・2021 年度決算案については、真壁監査役も内容問題ない旨、確認済み。

2. 2022 年度予算案について（荒木さん）

- ・基本的な考え方は「コロナ前の例年通りの予算を組む」
 - ・収入は 310 名の OB 会費、9 名の OB 会入会金を想定
 - ・支出は楽籠大会、現役補助、等一昨年レベルで予算を組んでいる。
 - ・電子化により、機関誌作成費が 120 万円から 58 万円にまで下がっている。
 - ・収入 380 万円、支出 350 万円で、残高は 578 万円程度となる見込み。
- ⇒承認され、総会に諮ることになった。

3. 役員人事について（腰高さん）

- ・2 年前より、役員人事は任期 1 年、総会で選任ということになっている
 - ・全員再任で起案予定
 - ・恒川会長から、会長を辞任したいという連絡有り
- 少なくともあと 1 年は継続いただくことでご了承済み。

【総会の開催方法について】

- ・3/19(土) アリスアクアガーデン田町店を押さえている
- ・新型コロナの状況、まん防発出期間中、等を考慮するとリアル開催は難しいのではないか
- ・考えられる開催方法は①リアル開催、②リモート開催、③ホームページ開催

意見①：できればリアル開催をしたい。難しければ Zoom のチャット機能を活用してリモートで開催してもいいのではないか。（俵さん）

⇒ 100 人規模でのリモート開催は、通信環境の問題等もあり現実的ではない。

意見②：延期は考えられないか？（町田さん）

決議はホームページで 3 月に、懇親会はまん防明け実施でどうか？（岩田さん）

⇒ 総会は 3 月にホームページ開催、多くの人数で集まれるような状況になったら、懇親会（仮称）を実施検討する、ということにする。

⇒ ついては、総会のホームページ開催について事務局よりメールで案内することになった。

以上